



- 小長会長ご挨拶（上）
- 中西圭三さん（中/左）
- 山本寛之さんと
葛城ユキさん（中/右）
- 桜山うめ吉さん（下）

● 地元スポーツチームのスタッフ・サポーターの皆さん

東京岡山県人会の平成二十一年度総会と第六十回県人の集いが、九月四日（金）、ホテルオーラ東京で約四百人の参加のもと盛大に開催されました。首都圏で活躍する県出身者のほか、地元岡山からは石井正弘岡山県知事をはじめとする行政関係者、さらには岡山経済界の代表者の方々にも多数参加していただき、懐かしいふるさとの話と味で交流を深めました。

まず、総会では、会長及び副会長の選任、平成二十一年度事業報告、平成二十一年度事業計画についての議題が了承されました。引き続いて開催された「県人の集い」では、小長啓一会長の開会挨拶の後、江田五月参議院議長、竹崎博允最高裁判所長官、石井正弘岡山県知事からそれぞれ、県人会六十周年の祝辞をいただきました。その後、橋本徹副会長の音頭で岡山の地酒による乾杯を行い、集いの幕が開かれました。

集いでは、六十周年という区切りの年を祝うかのよう、多くの会員やゲストが会を盛り上げてくださいました。まずは岡山から来ていただいたファジアーノ岡山、岡山湯郷ベル、岡山シーガルズの地元スポーツチーム。サポーターもユニフォーム姿で壇上に揃い、「岡山」コールで地元の応援を呼びかけました。続いて、テレビや舞台で活躍の県人会員、山本寛之さん、葛城ユキさん、桜山うめ吉さん、中西圭三さんが次々に登壇し、歌や踊りを披露してくださいました。

会場内にはふるさと岡山各地から寄贈の特産品やこの日に合わせて発行された山陽新聞の県人会六十周年記念紙面が展示され、懐かしいふるさとの雰囲気を交換する中、会員みんなが親睦と交流を深めることができました。

第六十回岡山県人の集い

賑やかに開催

東京岡山県人会

発行者：東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所内
TEL.03-5212-9080
FAX.03-5212-9083
E-mail:tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp

ご当地B級グルメです

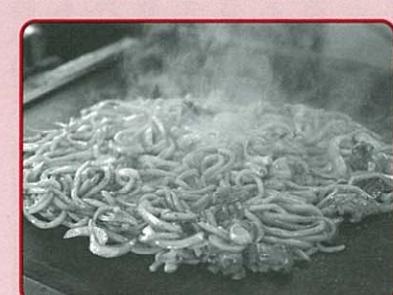
● 蒜山ホルモンうどん — B・1グランプリで三位入賞 — ● 蒜山焼そば — 味噌ダレ・キャベツ・鶏肉が特徴 —



県北の津山市で昔から食べられているホルモン入りの焼きうどん。津山では昔から農耕用の和牛を育てており、新鮮でおいしい作州牛のホルモンが日常的に手に入ることから、ご当地グルメとして定着したようです。津山市内の五

十店以上で出されています。ホルモンは、ビタミン・鉄分・カルシウムなどの栄養分が豊富で赤身よりも低カロリーなので、実はとても優れた食材です。ホルモンから出る独特な旨味がうどんの麺と絡み合い、さらに深みのあるタレとベストマッチ！ビールとの相性も抜群です。

地元の「津山ホルモンうどん研究会」が、今年から県外へも積極的にPRしています。



蒜山地方では昔から鶏肉（かしわ）を使ったタレ味の焼そばが一般的。一説には、昔はソースは手に入りにくく、手作りのタレで調味していたなごりではないかとのことです。①味噌ダレ ②キャベツ ③鶏肉といふスタイルで昭和三十年代以来地元で愛されています。

蒜山地方では昔から鶏肉（かしわ）を使つたタレ味の焼そばが一般的。一説には、昔はソースは手に入りにくく、手作りのタレで調味していたなごりではないかとのことです。①味噌ダレ ②キャベツ ③鶏肉といふスタイルで昭和三十年代以来地元で愛されています。



九月十九日（土）二十日に秋田県横手市で開催されたB級グルメの全国大会「B・1グランプリ」に初出場し、見事三位入賞しました！



岡山県はカキ（牡蠣）生産量が全国第三位。その中でも備前市日生地区はカキの養殖の盛んなところです。この日生地区のお好み焼き屋さん十店で出されているのが、カキ入りお好み焼き、通称「カキオコ」です。十月下旬から四月初旬がシーズンで、新鮮なカキをふんだんに使って、外はプリプリ、食べるトジューシー感が口の中に広がります。関西風でも広島風でもない、独特的の食感も魅力で

2009年度 学習院生涯学習センター・岡山県・鳥取県連携講座

テーマ：「信長・秀吉の天下統一事業と岡山・鳥取」
— 備中高松城・鳥取城をめぐる攻防 —

- 定員：60名
- 日時：平成22年1月30日（土）
- 場所：学習院生涯学習センター
東京都豊島区目白1-3-19
- 受講料：2,000円

時間	担当	内 容	講 師
11:00 ～ 12:30	鳥取県	鳥取城をめぐる織田・毛利戦争	鳥取県立公文書館 県史編さん室専門員 岡村 吉彦
13:30 ～ 15:00	岡山県	備中高松合戦と「武士の明鑑」 清水宗治	倉敷市文化財保護審議会 委員 別府 信吾

現在、真庭市蒜山地区の八店でこの蒜山焼そばを提供しています。また今年八月二十一～二十三日には東京に初めて進出、「麻布十番納涼まつり」に出店し、大好評でした。



「蒜山焼そば好いとん会」は今年五月に発足。真庭市出身で歌手・俳優の岸田敏志さんにも親善大使としてご協力いただき、全国へ向けPR活動を行っています。

● 定員に達し次第締切とさせていただきます。
● お問合せ先：岡山県東京事務所
電話 03-52212-9080
学習院生涯学習センター
電話 03-5992-1040

岡山県と鳥取県とが共同し、今年も首都圏で公開講座を開講します。

第二回目となる今回は、学習院の協力を得て、豊島区目白の学習院生涯学習センターで実施します。

テーマは、「信長・秀吉の天下統一事業と岡山・鳥取」。戦国時代末期の、「備中高松城の水攻め」、「鳥取城の兵糧攻め」として知られている合戦に代表される織田対毛利の勢力争いの様相や、備中高松城主として劇的な最期を遂げた清水宗治像について、両県から講師をお招きして解説していただけます。

開講座ですので、広く一般の方々の参加をお待ちしています。

県人会の皆様にとつては、ふるさと岡山県の歴史に触れる良い機会ですので、ふるさと岡山と鳥取の歴史を学ぶ機会として、両県から講師をお招きして解説していただけます。

応募は十一月から受け付けており、募集定員に達し次第締切とさせていただきます。

● 定員に達し次第締切とさせていただきます。
● お問合せ先：岡山県東京事務所
電話 03-52212-9080
学習院生涯学習センター
電話 03-5992-1040

岡山県と鳥取県とが共同し、今年も首都圏で公開講座を開講します。

第二回目となる今回は、学習院の協力を得て、豊島区目白の学習院生涯学習センターで実施します。

テーマは、「信長・秀吉の天下統一事業と岡山・鳥取」。戦国時代末期の、「備中高松城の水攻め」、「鳥取城の兵糧攻め」として知られている合戦に代表される織田対毛利の勢力争いの様相や、備中高松城主として劇的な最期を遂げた清水宗治像について、両県から講師をお招きして解説していただけます。

開講座ですので、広く一般の方々の参加をお待ちしています。

県人会の皆様にとつては、ふるさと岡山県の歴史に触れる良い機会ですので、ふるさと岡山と鳥取の歴史を学ぶ機会として、両県から講師をお招きして解説していただけます。

応募は十一月から受け付けており、募集定員に達し次第締切とさせていただきます。

● 定員に達し次第締切とさせていただきます。
● お問合せ先：岡山県東京事務所
電話 03-52212-9080
学習院生涯学習センター
電話 03-5992-1040

「第二十五回国民文化祭・おかやま2010」の準備が進んでいます！

平成二十二年秋に開催される「第二十五回国民文化祭・おかやま2010（愛称・あつ晴れ！おかやま国文祭）」。今年開催の「第二十四回国民文化祭・しづおか2009」が十一月八日に閉幕し、いよいよ岡山県での開催が近づいてきました。

十月三十日には、岡山駅前でカウントダウンイベントが行われました。カウントダウンボードの点灯式をはじめ、岡山県警察音楽隊や盛り上げ隊による演奏により、国民文化祭開催へとまた新たな一步を踏み出しました。

また、十一月九日から、国民文化祭の開催期日などをラッピングした路面電車「あつ晴れ！おかやま国文祭 ももっち号」が、運行を開始しました。赤と白のツートンのボディーに、マスクコットキャラクターの「ももっち」がデザインされ、街を行き交う人々の目を惹きつけています。

ほかにも、プレ・イヤーフェスティバルとして県内各地でさまざまなイベントが開催されるなど、国民文化祭開催に向けて、岡山県全体で準備が進んでいます。



■ 路面電車「ももっち号」



■ 第2応接室 (他に第1・3応接室がある)

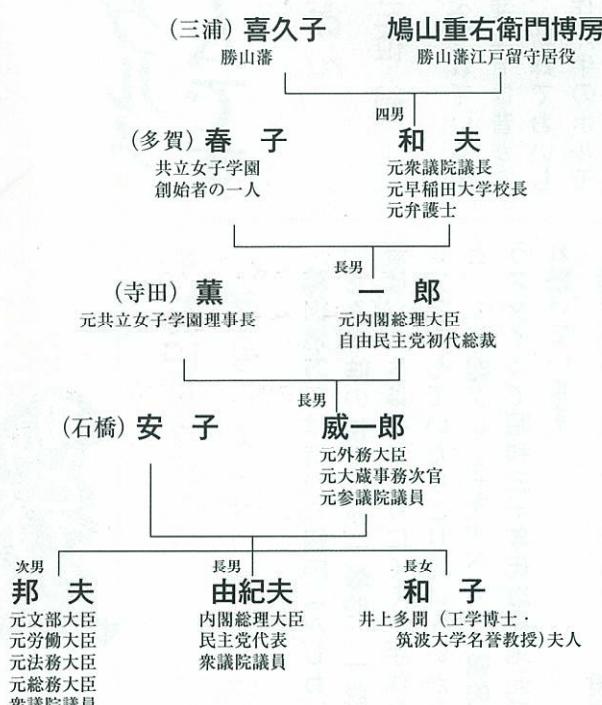


■ 関東大震災の翌年 大正13年に建てられた洋館



■ 鳩山和夫・春子氏の像

鳩山家の系譜



鳩山家は十七世紀から、後に勝山藩主となる三浦氏の家臣で、一七六四年、三浦氏の国替えに伴って三河国西尾（現在の愛知県）から勝山へ移った。以後、代々三浦家に仕え、主に江戸藩邸勤めをしていたようである。明治維新時の当主、鳩山重右衛門（十右衛門との表記もある）博房は、江戸留守居役として藩の江戸屋敷を取り仕切っていたといふ。

中央政界で活躍する鳩山家最初の人である鳩山和夫氏は、重右衛門の四男として虎ノ門の勝山藩上屋敷で生まれ、六歳から数年間は國元である勝山で暮らした。その後、藩推薦

された、「貢進生」に選ばれて勉学に励み、大学教授から弁護士、早稲田大学校長、外務次官、衆議院議長と、文部省に在籍するなど、多くの第一線で活躍する政治家として知られる。鳩山和夫氏の孫である鳩山一郎は、元内閣総理大臣自由民主党初代総裁である。

鳩山家は、重右衛門の四男として虎ノ門の勝山藩上屋敷で生まれ、六歳から数年間は國元である勝山で暮らした。その後、藩推薦された、「貢進生」に選ばれて勉学に励み、大学教授から弁護士、早稲田大学校長、外務次官、衆議院議長と、文部省に在籍するなど、多くの第一線で活躍する政治家として知られる。鳩山和夫氏の孫である鳩山一郎は、元内閣総理大臣自由民主党初代総裁である。

「鳩山会館」

美作勝山藩士を祖に持つ鳩山家のゆかりの記念館

文京区音羽

今年九月、第九十三代内閣総理大臣に鳩山由紀夫氏が任命された。鳩山家は首相をはじめ、弟で総務大臣等を歴任した鳩山邦夫衆議院議員、父親で元外務大臣の鳩山威一郎氏、祖父で元首相の鳩山一郎氏、曾祖父で元衆議院議長の鳩山和夫氏と、歴代、國の中枢を担う政治家を輩出していることで知られています。この鳩山家の祖先をたどれば、美作勝山（現在の真庭市勝山）で譜代大名三浦氏が領する勝山藩の藩主の出であり、岡山に縁があることはご存知だろうか。

字どおりの立身出世を果たし、政界の名門といわれる鳩山家の礎を築いた。

文京区音羽にある鳩山会館は、和夫氏の長男で元首相の一郎氏が居館として建てた洋館であり、氏の居住当時は多くの政治家がここを訪れ、政策論議を交わしたという。ここを舞台に、戦後政治の画期となつた自由党（現・自由民主党）の創設が計られ、また首相として決断した日ソ国交回復の下準備が行われている。

現在は、修復を加えて記念館として一般に公開

され、往時の応接室や居間、鳩山家歴代の愛用品、記念品等を見学することができる。またイギリス風の中庭の一隅には、鳩山和夫氏の像が、妻で共立女子大学の創立にかかわった春子氏と並んで立っている。

館内の応接室にあるテレビで繰り返し流されて

いる鳩山会館の紹介ビデオの冒頭では今も、

「鳩山家の先祖、鳩山重右衛門博房は、作州勝山藩の江戸留守居役をしておりました。博房の四男として生まれた和夫は」と、鳩山家と勝山藩とのつながりを紹介している。

事務局からのお知らせ

新規会員の御紹介

県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局まで御連絡ください。

住所等変更手続き

県人会では、会員の皆さまに観光、特品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで御一報ください。

情報提供のお願い

首都圏での「岡山ゆかりのスポーツ」「岡山の料理が食べられる店」など、皆さんが御存知の情報を、事務局までお寄せください。会報等で御紹介する参考にさせていただきます。

連絡先

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館10F 岡山県東京事務所内

東京岡山県人会事務局

TEL 03-5212-9080

FAX 03-5212-9083

E-mail tokyo_okayamaken@dfk.or.jp

http://www.pref.okayama.jp/somu/tokyo

<女子バレー>岡山シーガルズ 首都圏での試合予定

天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 ファイナルラウンド

- 12月17日(木)～20日(日)
- 東京体育館(東京都渋谷区駒ヶ谷)

天皇杯・皇后杯は、バレーボールを行う全てのチームが日本一を目指すことができるトーナメント方式の大会です。

ファイナルラウンドでは、全国の予選ラウンドを勝ち抜いた8チームと、シーガルズを含むVプレミアリーグ8チームが、4日間にわたり東京体育館で頂点を目指します。